

< 報道発表資料 >

令和 8 年 4 月 2 8 日

京都市伏見区役所地域力推進室企画担当

わくわく学び塾「ふしみどころ」 ～杭迫柏樹先生と書道を学ぼう～



伏見区役所では、伏見の魅力を再発見いただくため、企業等と連携し、「わくわく学び塾「ふしみどころ」」を開催しています。

この度、京都文化交流コンベンションビューロー【古典の日推進委員会】と連携し、日本を代表する書道家 杭迫柏樹先生の書道教室を開催します。

なお、本件は、地域の多様な主体をつないで、支え合いによる社会を構築する「地域コミュニティHub」及び京都の多彩な価値や魅力に触れ、学び合う「京都学藝衆（がくげいしゅう）構想」の取組として行うものです（11参照）。

1 実施日時

令和 8 年 6 月 2 0 日（土）午後 1 時～午後 3 時
（午後 0 時 3 0 分開場）

2 会場

伏見区役所 1 階 ホール
（〒612-8511 京都市伏見区鷹匠町 39-2）



杭迫 柏樹先生



西川 文苑先生

3 プログラム

- ◆ 杭迫柏樹先生からのお話
- ◆ 書道教室

うちわに夏を感じる漢字を書いていただきます。

講師：杭迫 柏樹先生、西川 文苑先生

（講師の略歴については 10 参照）

- ◆ 参加者の方々の作品紹介
- ◆ 西川先生からの感想



書道教室で制作いただくうちわ（イメージ）

4 対象

区内に在住または通学の小学3年生～中学3年生

※ 小学生が受講する場合は要保護者同伴（入室可能）

5 定員

25名（多数抽選）※当選者のみ連絡

6 参加費

400円（うちわ代として）

7 持ち物

習字道具、墨汁

※ 汚れてもいい服装でお越しください。

8 募集期間

令和8年4月29日（水）から令和8年6月11日（木）まで

9 申込方法

伏見区役所ホームページの申込フォームからお申込みください。

URL <https://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/page/0000351461.html>



※インターネット環境のない方は、以下の「12 問合せ先」に御連絡ください。

10 講師

・ 杭迫 柏樹先生

書道家。1934年生まれ。日本を代表する現代書道界の巨匠。

京都市伏見区を拠点に活動され、日展名誉会員、日本書芸院理事長などの要職を歴任し、日本芸術院賞の受賞など、その功績は国内のみならず国際的にも高く評価されている。

杭迫先生の作品は、文字の骨格を重んじながらも、独自の「余白の美」と「墨の情動」を併せ持ち、見る者に深い静寂と力強い生命力を感じさせる。伝統の継承に生涯を捧げつつ、常に現代における書のあり方を問い続ける姿は、後進の指標となっている。

・ 西川 文苑先生

伝統的な書論・書法を研鑽の礎としつつ、現代的な造形美を融合させる書家。

古典への深い敬意を込めた臨書から、感性豊かな創作作品まで幅広く手がける。文字が持つ本来の意味と、墨色の変化が生み出す「呼吸」を大切にした作風で知られ、国内外での展示や揮毫（きごう）活動を通じて、書の魅力を発信している。後進の育成にも尽力し、書を通じた人間性の陶冶を目指している。

11 参考

(1) 地域コミュニティHub

伏見区役所では、区民が生き生きと暮らし、活躍することができる社会の実現を目指し、地域の多様な主体のつながり・結びつきを促進する結節点となる「地域コミュニティHub」、通称“区Hub”の取組を新たに開始しています。



(2) 京都学藝衆構想

文化・産業・スポーツなど幅広い分野の担い手、地域の匠、語り部をはじめ、地域の方々が育んできた多彩な価値や魅力に幅広い世代が触れ、学び合う機会と人のつながりを創出し、京都が紡いできた文化や産業などの次世代への継承・新たな魅力発信、コミュニティ活性化につなげていく取組です。

12 問合せ先

京都市伏見区役所地域力推進室企画担当

電話：075-366-9066